SMART VALUE
Hospitality First

News Release

2020 年 5 月 26 日

各位

会　社　名　株式会社スマートバリュー
代 表 者 名　代表取締役社長　　渋　谷　　順
（コード番号：9417）
問い合わせ先　取締役管理部門統括　藤 原　孝 高
TEL. 06-6227-5577

自治体における申請・手続きのオンライン提出を実現する アプリケーションスイート「Port」「Gate」「Form」を 住民 ID 基盤「GaaS（Government as a Service）」上で提供開始

株式会社スマートバリュー（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：渋谷 順、以下「スマートバリュー」）は、自治体における申請・手続きのオンライン提出を実現するためのアプリケーション・サービスとして、「Port」「Gate」「Form」を 2020 年 7 月より提供開始いたします。

「Port」「Gate」「Form」は、当社住民 ID 基盤サービスである「GaaS（Government as a Service）」（以下「GaaS」）上で稼働するアプリケーション・サービスであり、各アプリケーションの組み合わせだけでなく、全国で 240 契約の実績を持つ自治体専用クラウド型 CMS である SMART CMS との連携を実現します。

スマートバリューは、GaaS 上で提供する「Port」「Gate」「Form」と SMART CMS の連携により、申請・手続きに関する情報をわかりやすく伝え、オンライン提出を実現することで、ニューノーマル下での行政サービスの利便性向上と自治体の負担軽減を支援します。

■GaaS 上の「Port」「Gate」「Form」により申請・手続きのオンライン提出を実現

▼行政サービスをオンライン化するアプリケーションスイート



① Port（ポート） ： 2020 年 7 月よりサービス提供予定

【申請・手続きを網羅したポータルサイト機能】

自治体 Web サイトでは、申請・手続きに関する情報は、組織単位で掲載されていることもあり、利用者にとって決して探しやすいとは言えない現状です。また、探し出すことができたとしても、提供される情報や他の申請・手続きの連関などがわかりづらいことが多々あります。SMART L-Gov で培った検索しやすい分類・機能やアクセシビリティへの配慮に基づき、申請・手続きを網羅したポータルサイトとして Port を提供します。

② Gate（ゲート） ： 2020 年 6 月よりアプリストアで配信予定

【マイナンバーカードによる本人認証機能】

マイナンバーカードに登録されている利用者証明用の暗証番号（数字 4 桁）、署名用の暗証番号（英数字 6 桁以上 16 桁以下）を用いて公的個人認証サービスと連携することにより、オンライン上の本人認証を実現します。API を提供しますので、オンライン化を検討されている各種サービスとの連携が可能です。

③ Form（フォーム） ： 2020 年 7 月よりサービス提供予定

【オンライン申請フォーム機能】

申請・手続き単位で Web フォームを作り、オンライン上で提出を受け付けることができます。受け付けた申請・手続きは、LGWAN（統合行政ネットワーク）内で確認することも可能です。来庁が必要となる申請・手続きであったとしても、事前提出による効率化とペーパーレス化に寄与します。

▼SMART L-Gov、GaaSにおいて提供する各サービス

SMART VALUE Hospitality First

プラットフォーム	アプリケーション	リリース予定	ポイント
SMART L-Gov	SMART CMS SMART APPS SMART OPENDATA SMART ALERT SMART HEALTHNAVI	既に提供中 570契約以上の導入実績あり	• Webサイトやスマートフォンアプリ、LINE、オープンデータ（RDF、CSV、JSON）など様々な媒体への情報発信を実現するためのプラットフォームです。 • 高いサービスレベルにより、自治体から住民の皆様への情報発信に係る利便性を高めることで、より透明性の高い行政の実現を支援しています。
GaaS	Port（ポート）	2020年7月にサービス化予定	• 申請・手続きに関する情報を、分かりやすく住民の皆様へ発信するポータルサイトです。 • 申請・手続きに関する情報提供の丁寧さは、ひとつの自治体内でも部門により異なる現状です。自治体内の申請・手続きの棚卸を通じ、情報のバラつきや分類を整理して整理することで、住民目線の情報提供を支援します。
	Gate（ゲート）	2020年6月より アプリストアにて配信予定	• マイナンバーカードをスマートフォンへかざすことで、オンライン上で本人確認ができるスマホアプリです。 • 公的個人認証サービスでの電子署名を用いることで、オンラインでの申請・手続きをより安心なものへとします。
	Form（フォーム）	2020年7月にサービス化予定	• 申請・手続きのオンライン提出を実現する、Webフォーム機能です。 • 申請・手続き単位でWebフォームを作り、公開ができます。 受け付けた申請・手続きは、LGWAN内で確認することも可能です。 ※LGWAN ASP版は令和2年度中に提供開始予定

※2020年5月25日時点の情報となります。

SMART CMS をすでにご導入済みの自治体では、機能拡張により「Port」「Gate」「Form」をご利用いただくことができます。SMART CMS を未導入の自治体であっても、「Port」「Gate」「Form」をサービス単体からご利用いただくことが可能です。

また、「Port」「Gate」「Form」を用いて申請・手続きのオンライン提出を実現するにあたり、自治体内の申請・手続きの棚卸業務も実施可能です。

行政サービスの現状を整理したうえで、住民の皆様への情報発信とオンライン化のあり方を提案し、最適なサービス提供を目指します。

SMART VALUE
Hospitality First

News Release

▼行政サービスに関する情報の透明化からオンライン提出までを実現

SMART VALUE
Hospitality First

SMART CMS



住民ID基盤「GaaS（Government as a Service）」で提供する
アプリケーションスイート「Port」「Gate」「Form」により
自治体における申請・手続きのオンライン提出を実現

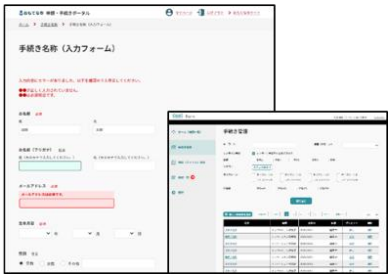
Port



Gate



Form



■SMART L-Gov（ご参考）

“SMART L-Gov”は、様々な社会課題を解決するための自治体の利用に特化した“SMART CMS”、子育て支援・観光などの特化した様々なテーマのスマートフォンアプリで手軽に役立つ情報を提供する“SMART APPS”、オープンデータによって地域の公共データの活用を促進する“SMART OPENDATA”、キャリアメールや SNS などあらゆる媒体と連携し防災情報を発信する“SMART ALERT”といった主要サービスから構成される、スマートバリューの地域情報クラウドプラットフォームです。

SMART CMS は全国 240 以上の自治体で、SMART L-Gov では 570 契約以上でご利用いただいております。

スマートバリューは、インターネットを活用したオープンな電子行政の推進「オープンガバメント」を見据え、SMART L-Gov の展開を通じて培ってきたノウハウを活かし、行政・企業・住民が一体となって地域づくりに取組む“新たな公”の実現の支援や、ICT を活用した地域課題の解決に努めております。

■住民 ID 基盤 GaaS（ご参考）

スマートバリューは、2019 年 5 月 31 日より、日本初のブロックチェーンを用いた住民 ID 基盤「GaaS」の展開を開始し、石川県加賀市にて第一弾を公開しています。「GaaS」では、LGWAN（統合行政ネットワーク）内で取り扱われる行政サービスの各種データと利用者情報を適切なセキュリティレベルで結び付けることにより、行政サービスのデジタル化を目指しています。

■会社概要

会社名	株式会社スマートバリュー
代表者名	渋谷 順
所在地	大阪市中央区道修町３丁目６番１号　京阪神御堂筋ビル
設立年月	1947 年６月
資本金	959,454 千円（2019 年６月末現在）
上場市場	東証一部（証券番号：9417）
事業内容	クラウドソリューション事業
ホームページ	https://www.smartvalue.ad.jp/

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社スマートバリュー 経営管理 Division 藤原 孝高
メールアドレス：info@g.smartvalue.ad.jp
お問い合わせフォーム：https://www.smartvalue.ad.jp/cgi-bin/inquiry.php/1